

海外から市立高等学校への受検を希望する生徒・保護者の皆さんへ

海外からの保護者の転勤などによって、生徒が札幌市立高等学校を受検する場合の手続きなどは、次のようになっています。

◎ 出願資格

- ・中学校、これに準じる学校又は義務教育学校を卒業した者（令和7年（2025年）3月末日までに中学校、これに準じる学校又は義務教育学校を卒業する見込みの者を含む。）
- ・中等教育学校の前期課程を修了した者（令和7年（2025年）3月末日までに中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者を含む。）
- ・外国において、学校教育における9年の課程を修了した者
- ・文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（令和7年（2025年）3月末日までに当該施設の当該課程を修了する見込みの者を含む。）

◎ 出願できる場合

- ・令和7年（2025年）4月7日（月）までに、保護者の転勤などにより、札幌市内（定時制については北海道内）に保護者及び生徒が確実に居住できるとき
- ・出願先の高等学校長が、特別の事情があると認めたとき
 - ※ 市立札幌大通高等学校については、上記の「出願資格」に該当する場合に自己推薦入学者選抜に出願することができます。
 - ※ 令和7年（2025年）3月末日までに、文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了する見込みであり、かつ、令和7年（2025年）4月7日（月）までに保護者の住所が札幌市内となることが確実に見込まれる場合には、下記のいずれかの高等学校の推薦入学者選抜に出願することができます。

《推薦入学者選抜への出願が可能な高等学校》

市立札幌旭丘高等学校（単位制普通科・単位制数理データサイエンス科）
市立札幌藻岩高等学校（単位制）
市立札幌清田高等学校普通科（単位制普通コース・単位制グローバルコース）
市立札幌平岸高等学校普通科（デザインアートコース）

◎ 出願に当たって必要な書類

※WEB 出願の詳細については、札幌市公式ホームページにより確認してください。なお、海外から出願する際、**1月23日（木）正午までに**出願する場合は、WEB 出願となり、それ以降に出願する場合は、WEB を使用しない通常の出願となりますので、御留意ください。

①令和7年（2025年）1月23日（木）正午までに

※必ず各高校の「受付システム」に必要事項を入力し、後日送信される「URL お知らせメール」から「入学願書（Web 出願用）」をダウンロード・印刷の上、出願先高校に提出して下さい。「受付システム」への入力のみでは、出願完了とはなりませんのでご注意ください。

- ① 入学願書（Web 申請用）
- ② 入学手数料（受付システムで決済可）
- ③ 写真
- ④ 出願事情説明書
- ⑤ 個人調査書（市立札幌大通高等学校の一般入学者選抜への出願の場合は不要。）
- ⑥ 自己推薦書（推薦入学者選抜に出願の場合のみ。）

（注）・出願事情説明書等の請求先は出願先の高等学校です。

- ・市立札幌大通高等学校の自己推薦書は、札幌市公式ホームページからダウンロードしてください。

・その他の高等学校の自己推薦書は、北海道教育庁学校教育局学力向上推進課のウェブページからダウンロードしてください。

②令和7年（2025年）1月23日（木）正午以降に出願する場合（通常の出願）

＜各全日制高等学校＞	
① 入学願書（学則様式）	② 入学手数料 ③ 写真 ④ 出願事情説明書
⑤ 個人調査書（当該都府県の定める様式でもよい。）	
＜市立札幌大通高等学校（定時制）＞	
① 入学願書（学則様式）	② 入学手数料 ③ 写真 ④ 出願事情説明書
⑤ 個人調査書（一般入学者選抜への出願の場合は不要。）	
⑥ 自己推薦書（一般入学者選抜への出願の場合は不要。）	

（注）・入学願書（学則様式）は、札幌市公式ホームページからダウンロードしてください。

・出願事情説明書等の請求先は出願先の高等学校です。

◎ 出願の受付期間

令和7年（2025年）1月20日（月）から令和7年（2025年）2月27日（木）まで

※ 推薦入学者選抜に出願する場合は、1月23日（木）正午まで。

◎ 出願書類の提出先

出願先の高等学校

◎ 推薦入学者選抜の面接等

・ 実施日 令和7年（2025年）2月10日（月）

・ 会場 出願先の高等学校

・ 実施項目 面接、英語の聞き取りテスト、英語による問答、作文、実技、適性検査

※ 面接以外については、学校によって実施項目が異なります。

・ 合格内定通知 令和7年（2025年）2月18日（火）まで

※ 合格内定とならなかった場合は、令和7年（2025年）2月19日（水）から2月21日（金）16時まで、当初出願した学校とかかわりなく再出願することができます。

《推薦入学者選抜を実施する高等学校一覧表》

通学区域	学校名	学科名 (コース名)	推薦枠	入学者の受入れに関する方針等	面接・自己推薦書の提出以外に実施する項目
札幌市内全域	市立札幌旭丘	普通科	20%	単位制の趣旨を理解し、本校で学ぼうとする確かな理由を有し、次の要件を全て満たす生徒 1 知的好奇心にあふれ、本校での学校生活全般に高い意欲を有する生徒 2 社会性や責任感を伴った、積極的・主体的な行動力を身に付けることを目指す生徒 3 豊かな発想力をもち、高校で身に付けた資質・能力を活かして、社会・世界で活躍することを目指す生徒	○適性検査 (大問2問、筆記、45分)
		数理データサイエンス科	30%	数理データサイエンス科の理念を理解し、本校で学ぼうとする確かな理由を有し、次の要件を全て満たす生徒 1 知的好奇心にあふれ、科学への関心が高く、将来にわたり探究し続けることを目指す生徒 2 理数分野を中心とした幅広い教養と情報活用能力を身に付け、札幌や世界の諸課題に取り組もうとする生徒 3 未知の分野に果敢に挑戦する気概をもち、仲間とともに未来志向の議論や発信をする意欲を有する生徒	○適性検査 (大問2問、筆記、45分)

通学区域	学校名	学科名 (コース名)	推薦枠	入学者の受入れに関する方針等	面接・自己推薦書の提出 以外に実施する項目
札幌市内全域	市立札幌藻岩	普通科	30%	興味・関心や進路希望に応じた科目選択が可能な単位制の趣旨を生かし、次のいずれかを意識して学ぶことが期待できる生徒 1 主体的に学び続ける意欲があり、未来を描いて自ら行動する生徒 2 何事に対しても柔軟な発想で取り組み、仲間と協働して創意工夫する生徒 3 困難に挑戦するたくましさを持ち、リーダーとして活躍する生徒	○作文 (400字程度、30分)
	市立札幌平岸	普通科 (デザインアート)	50%	次の要件を全て満たす生徒 1 気力を充実させ、知を求め美を愛し、生きる喜びを実現するとともに自分らしさと教養、生きる力を身に付けることができる生徒 2 知性や感性そして貢献、発信力とコミュニケーションに興味を抱き、積極性をもって本校の教育活動に参加することができる生徒 3 全ての教育活動において、6C※を理解しながら行動するとともに、それを自ら発信・表現し、意欲的に取り組むことができる生徒 4 困難に直面しても、他者と協働して課題に取り組み、解決に当たろうとする粘り強く取り組むことができる生徒 5 美術やデザインに強い興味・関心があり、またその分野の適性・能力が高い生徒 ※6C Communication (コミュニケーション)、Collaboration (協働)、Creativity (創造性)、Critical Thinking (批判的思考)、Computational Thinking (計算論的思考)、Citizenship (市民として自覚ある行動)	○実技 (鉛筆・ペン、B4画用紙、90分)
	市立札幌清田	普通科 (グローバル)	50%	単位数制グローバルコースの趣旨を理解し、次の1、2の両方を満たし、かつ3、4のいずれかに該当する生徒 1 広く世界に関心を持ち、グローバルな視点で活躍することを目指す生徒 2 日本語でも英語でも、自ら考え、自分の言葉で発信する意欲がある生徒 3 将来の進路に関する目的意識が明確で、その達成に向けて努力を惜しまない生徒 4 様々な分野で活躍し、入学後も引き続き意欲をもって継続できる生徒	○英語の聞き取りテスト (15分) ○英語による問答 (面接時に個人で実施)
北海道内全域	市立札幌大通 (定時制)	普通科	午前部30名 午後部30名 夜間部50名	次の三つの要件を全て満たす人 1 学ぶ意欲にあふれる人 2 人とのコミュニケーションを大切にしている人 3 仲間とともに積極的に学校づくりに参加できる人	○作文 (400~600字、50分)

※ 上記全日制の学校・学科(コース)については、推薦入学選抜において、「帰国生徒等」を入学定員とは別に、若干名を入学させることができます。

※ 市立札幌大通高等学校の自己推薦入学選抜には、5名程度の海外帰国生徒等枠があります。

※ 市立札幌大通高等学校の海外帰国生徒等枠で出願する場合は、英語・中国語・ハンガール・ロシア語等により、自己推薦書及び作文を提出することができます。ただし、この場合は、事前に市立札幌大通高等学校長と協議することとなっています。

◎ 各全日制高等学校、市立札幌大通高等学校の一般入学者選抜の学力検査等

- ・ 実施日 本検査 令和7年(2025年)3月4日(火)
(追検査 令和7年(2025年)3月11日(火))
- ・ 会場 出願先の高等学校
- ・ 教科 国語、数学、社会、理科、英語の5教科
(英語の検査時間の中で、聞き取りテストを実施します。)

※ 上記「学力検査」に加えて、令和7年3月5日(水)に、市立札幌平岸高等学校普通科デザインアートコースでは「実技」を、市立札幌大通高等学校では「面接」を実施します。

※ 追検査の対象者は、学校保健安全法(昭和33年法律第56号)第19条で出席停止の扱いが定められている感染症により、本検査を受検できない者又は、その他やむを得ない事情により、本検査を受検できない者のいずれかです。

- ・ 合格発表 令和7年(2025年)3月17日(月)午前10時

※ 合格発表は、出願先高等学校のWebページで、合格者の受検番号を閲覧することができます。

◎ 受検に関するQ&A

Q1 在外教育施設とは何ですか。

A1 海外に在留する日本人のために、学校教育法に規定する学校における教育に準じた教育を実施することを主たる目的として海外に設置された教育施設のことで、日本人学校、私立在外教育施設等をいいます。

出願に当たっては、在籍している学校が文部科学省の認定した在外教育施設に該当しているかどうか確認することが必要です。

Q2 どのような高等学校に出願することができますか。

A2 各全日制高等学校については、札幌市内に保護者の住所が存する場合に出願できます。市立札幌大通高等学校(定時制)については、道内に保護者の住所があれば出願できます。

Q3 推薦入学者選抜において「帰国生徒等」とは、どのように規定されていますか。

A3 市立高等学校入学者選抜実施要項において、『帰国生徒等とは、「日本国籍を有する者で、海外在留者に同伴して、引き続き1年を超える期間海外に在留し、帰国後3年未満の生徒」及びこれに準じる者と高等学校長が認める者をいう。』と規定されています。

Q4 市立札幌大通高等学校の自己推薦入学者選抜における「海外帰国生徒等枠」に該当するのはどのような人ですか。

A4 次のいずれかに該当する人です。①「外国籍を有する者で、来日後5年未満の生徒」及びこれに準じる者と市立札幌大通高等学校長が認める者。②「父母のいずれか一方が引揚者であり、引揚後5年未満の生徒」及びこれに準じる者と市立札幌大通高等学校長が認める者。なお、引揚者とは、永住帰国者証明書を有する者をいう。③「日本国籍を有する者で、海外在留者に同伴して、引き続き1年を超える期間海外に在留し、帰国後3年未満の生徒」及びこれに準じる者と市立札幌大通高等学校長が認める者。

Q5 出願の手続きはどのようになりますか。

A5 原則としては、日本人学校や私立在外教育施設等の海外の在外教育施設の長から出願先高等学校長宛てに書類を送付しますが、さまざまなケースがありますので、具体的な手続きについては、在外教育施設の長と出願先高等学校長とで協議することになります。

Q6 家庭の事情等で本人だけが帰国し、祖父母等を保護者として受検することができますか。

A6 本人と保護者が市内に居住して受検することが基本ですが、出願先の高等学校長が特別の事情があると認めた場合には、受検することができます。在籍している在外教育施設を通じて、出願先の高等学校へ早めに相談してください。

◎ 問合せ先 出願先の高等学校又は次のところへ

札幌市教育委員会 学校教育部教育課程担当課 高等学校担当係

〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西2丁目 STV 北2条ビル TEL(011)211-3891

<http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/school/senbatu/index.html>